

新潟くらしの安全かわら版

きーつけなせや

Vol.165

発行: 新潟県県民生活課
〒950-8570
新潟市中央区新光町4-1
電話: 025-280-5135

【新潟県くらしの安全情報サイト】
<https://www.pref.niigata.lg.jp/kenminseikatsu/consumer.html>

⚠ 11月は製品安全総点検月間です ⚠ 身のまわりのモノを、正しく安全に使おう！

身のまわりの製品で思わぬ事故が発生することがあります。
危ない使い方をしていないか家族みんなで確認しましょう！

⚠ モバイルバッテリー・ハンディファン

落としたり
高温の場所に
置いたりすると
発火するかも！



⚠ ノートパソコン・タブレットPC

パソコンやタブレットに
鉛筆を突っ込んだり
むやみに投げたりしたら
とっても危険！



⚠ 赤ちゃん用のおもちゃ

小さい
おもちゃは
飲み込んで
しまうかも！



⚠ 自転車の車輪・チェーン

荷物が
タイヤに
巻き込まれて
事故に！



⚠ コンセント・電源プラグ・コード

たこ足配線は
絶対に
やめよう！



⚠ ストープ

ストーブの
そばで洗濯物を
干すと火事
になるかも！



● お持ちの製品がリコール対象になったら、すぐに 使用を中止しましょう。

「消費者庁 リコール情報サイト」
「経済産業省 リコール情報」で検索！

事故情報やリコール情報
を検索できるサイト →
(独立行政法人 製品評価技術基盤機構
(NITE)NITE SAFE-Lite)



● リコール情報を知らせるサービスを利用しましょう

「消費者庁リコール情報メールサービス」で検索！

● 製品登録やユーザー登録なども活用しましょう

使用製品の安全面に関する情報が送られてくる場合があります。

ビジネス講座のトラブルに注意！

— 広告・勧誘と実際の講座内容が異なる、Web会議での
思わぬ勧誘に気をつけましょう —

近年、政府による新たなスキルの習得を支援する取組の推進や、働き方の多様化を背景とした副業・兼業への関心の高まりを受け、スキル習得や収入の向上を目的とするビジネス講座等の需要も拡大しています。

そのような中、全国の消費生活センター等に寄せられるAI講座やSNS講座等のビジネス講座に関する相談が増加傾向です。



AIを使って副業
で稼げます

講座代は1、2か月で
取り戻せます

相談事例

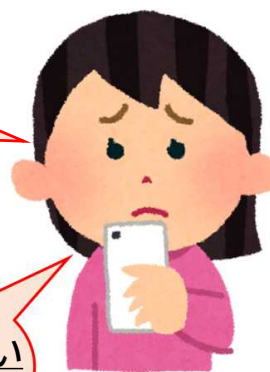
- ◆ SNSの広告をきっかけにメッセージアプリに誘導され説明会を受講しオンラインAI講座を契約したが、講座の内容が期待した水準ではなかった。
- ◆ Web会議サービスを用いて説明を受け、総額100万円を超えるクレジットを組んでオンラインAI講座の契約をしたが、支払いが困難なのでやめたい。
- ◆ SNSの広告をきっかけに副業スクールを契約したが、契約後に厳しい解約条件があることを知った。
- ◆ 副業の採用面接に応募したところ65万円のビジネス講座の契約になっていた。事業者間契約だから解約はできない、と言われた。

消費者へのアドバイス

- 契約前に、講座の内容や難易度をチェックしましょう！
- Web会議で勧誘されても、即決せずに冷静に！
- 総支払額を確認し、長期間・高額契約のクレジット払いは慎重に！
- 契約前に解約条件を細かくチェックしましょう！
- 不安に思ったり、トラブルが生じたら188に相談！

この内容じゃ
儲かるとは思えない…

月々の支払い
も厳しい…



※国民生活センター「ビジネス講座のトラブルにご注意— 広告・勧誘と実際の講座内容が異なる、Web会議での思わぬ勧誘に気をつけましょう — 国民生活センター」(https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20260916_3.html) より一部抜粋・編集して掲載

▶ 少しでも不安に思ったら



・ 消費者ホットライン 188
・ 警察相談専用電話 #9110

最寄りの消費生活センター等につながります
受付時間は窓口によって異なります
けいさつ相談室につながります
受付時間 月～金（祝日、年末年始を除く）8:30～16:30